

平成22年2月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年12月18日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 あさひ

コード番号 3333 URL <http://cb-asahi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 下田 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 古賀 俊勝

TEL 06-6923-2611

四半期報告書提出予定日 平成22年1月4日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第3四半期の業績(平成21年2月21日～平成21年11月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第3四半期	21,057	—	3,452	—	3,517	—	2,023	—
21年2月期第3四半期	17,251	24.6	2,460	61.4	2,509	59.0	1,349	63.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第3四半期	77.10	—
21年2月期第3四半期	108.66	—

(注) 平成21年10月1日付にて、普通株式1株につき2株に分割しております。そのため、21年2月期第3四半期の1株当たり四半期純利益については、当該株式分割が行われる前の数値を記載しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第3四半期	14,405	10,092	70.1	384.60
21年2月期	12,296	8,257	67.2	629.36

(参考) 自己資本 22年2月期第3四半期 10,092百万円 21年2月期 8,257百万円

(注) 平成21年10月1日付にて、普通株式1株につき2株に分割しております。そのため、21年2月期第3四半期の1株当たり純資産については、当該株式分割が行われる前の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	—	—	12.00	12.00
22年2月期	—	—	—		
22年2月期(予想)				5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成21年2月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 2円00銭

平成21年10月1日付にて、普通株式1株につき2株に分割しております。そのため、21年2月期期末の1株当たり配当金については、当該株式分割が行われる前の数値を記載しております。

3. 平成22年2月期の業績予想(平成21年2月21日～平成22年2月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,892	19.6	3,487	34.4	3,542	33.6	2,058	40.1	78.46

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年2月期第3四半期	26,240,800株	21年2月期	13,120,400株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年2月期第3四半期	278株	21年2月期	50株
-----------	-------------	------	--------	-----

③ 期中平均株式数（四半期累計期間）	22年2月期第3四半期	26,240,546株	21年2月期第3四半期	12,420,396株
--------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

〔注〕平成21年10月1日付にて、普通株式1株につき2株に分割しております。そのため、21年2月期及び21年2月期第3四半期の株式数については、当該株式分割が行われる前の数値を記載しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間中のわが国経済は、不況下における企業の在庫調整には一定の進展が見られたものの、雇用情勢の悪化が消費低迷に大きく影響し、加えて円高等を起因とするデフレスパイラルによって販売環境はますます厳しい状況となりました。

こうした状況の中で、当社の自転車販売においては、専門店としてより多くのお客ニーズに対応した幅広い品揃えとサービスが支持され、中でもスポーツバイクや電動アシスト自転車などの販売が好調に推移しました。

また、販売チャンネルについても、大型自転車専門店の直営及びフランチャイズ展開での店舗販売、インターネット販売、ホームセンターや総合スーパー等への商品供給事業の3つの柱により、多様な顧客ニーズに対応することができ、引き続き高い成長力を維持することができました。

当第3四半期累計期間における新規出店につきましては、購買者層の厚い関東地域への積極的な出店を行い、関東地域へ11店舗、中部地域へ4店舗、関西地域へ4店舗、中国地域へ1店舗、九州地域に2店舗の計22店舗を出店しております。またF C（フランチャイズ）店を中部地域へ1店舗出店しております。この結果、当第3四半期末店舗数は直営店179店舗、F C店14店舗のあわせて193店舗となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は21,057百万円（前年同期比22.1%増）、となりました。利益面では、営業利益は3,452百万円（前年同期比40.3%増）、経常利益は3,517百万円（前年同期比40.2%増）、四半期純利益は2,023百万円（前年同期比49.9%増）となりました。

なお、前年同期比は参考として記載しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比べ2,108百万円増加し、14,405百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比べ1,307百万円増加し、7,654百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,107百万円、売掛金の増加308百万円、商品の減少162百万円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比べ800百万円増加し、6,751百万円となりました。これは主に、新規出店に伴う建物の増加185百万円、本社用地取得による土地の増加177百万円、差入保証金の増加146百万円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末と比べ273百万円増加し、4,313百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比べ246百万円増加し、4,069百万円となりました。これは主に、未払法人税等の増加253百万円、賞与引当金の増加186百万円、その他の負債の増加282百万円、短期借入金の減少460百万円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比べ27百万円増加し、243百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末と比べ1,834百万円増加し、10,092百万円となりました。これは主に、四半期純利益による増加2,023百万円、剰余金の配当による減少157百万円等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末と比べ1,107百万円増加し、3,328百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,902百万円となりました。主な増加要因は、税引前四半期純利益3,495百万円、減価償却費319百万円、たな卸資産の減少額226百万円、賞与引当金の増加額186百万円、未払消費税等の増加額124百万円等、主な減少要因は、法人税等の支払額1,340百万円、売上債権の増加額308百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,179百万円となりました。主な要因は新規出店及び本社に係る有形固定資産の取得による支出821百万円、差入保証金の差入による支出192百万円、建設協力金の支払による支出152百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は616百万円となりました。主な要因は短期借入金の純減少額460百万円、配当金の支払額155百万円等によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年2月期の業績予想については、平成21年9月18日付「平成22年2月期第2四半期決算短信(非連結)」にて発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として総平均法及び最終仕入原価法によっていましたが、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成18年7月5日 企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、主として総平均法及び最終仕入原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算出しております。なお、この変更に伴う、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

有形固定資産の耐用年数の変更

平成20年度の法人税法改正を契機に、有形固定資産の耐用年数の見直しを行った結果、機械及び装置の一部については、第1四半期会計期間より改正後の法人税法に基づく耐用年数に変更しております。なお、この変更に伴う、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年11月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,454,289	2,346,806
売掛金	688,850	380,158
商品	2,672,068	2,835,033
未着商品	205,143	233,035
貯蔵品	65,277	101,231
その他	570,859	451,542
貸倒引当金	△2,283	△960
流動資産合計	7,654,205	6,346,847
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,129,730	1,944,393
土地	1,610,708	1,432,907
その他（純額）	391,798	236,428
有形固定資産合計	4,132,237	3,613,729
無形固定資産	39,789	40,775
投資その他の資産		
差入保証金	1,461,436	1,314,438
建設協力金	780,406	691,869
その他	371,444	303,601
貸倒引当金	△34,308	△14,355
投資その他の資産合計	2,578,979	2,295,555
固定資産合計	6,751,005	5,950,059
資産合計	14,405,211	12,296,907

(単位: 千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年11月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年2月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,458,277	1,475,057
短期借入金	—	460,000
未払法人税等	1,045,846	792,063
賞与引当金	420,362	233,581
役員賞与引当金	13,200	13,250
その他	1,132,294	849,356
流動負債合計	4,069,980	3,823,308
固定負債		
役員退職慰労引当金	162,507	149,580
その他	80,680	66,600
固定負債合計	243,187	216,180
負債合計	4,313,168	4,039,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,061,356	2,061,356
資本剰余金	2,165,171	2,165,171
利益剰余金	5,862,744	3,997,076
自己株式	△239	△84
株主資本合計	10,089,033	8,223,519
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,499	2,249
繰延ヘッジ損益	511	31,649
評価・換算差額等合計	3,010	33,898
純資産合計	10,092,043	8,257,418
負債純資産合計	14,405,211	12,296,907

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年11月20日)
売上高	21,057,553
売上原価	10,339,590
売上総利益	10,717,962
販売費及び一般管理費	7,265,050
営業利益	3,452,912
営業外収益	
受取利息	11,141
受取配当金	210
為替差益	16,457
受取家賃	32,200
その他	20,966
営業外収益合計	80,976
営業外費用	
支払利息	376
不動産賃貸原価	12,062
その他	3,990
営業外費用合計	16,428
経常利益	3,517,460
特別損失	
固定資産除売却損	3,312
貸倒引当金繰入額	14,677
賃貸借契約解約損	3,950
特別損失合計	21,939
税引前四半期純利益	3,495,520
法人税、住民税及び事業税	1,590,000
法人税等調整額	△117,591
法人税等合計	1,472,408
四半期純利益	2,023,112

【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間 (自 平成21年8月21日 至 平成21年11月20日)
売上高	6,581,188
売上原価	3,219,362
売上総利益	3,361,826
販売費及び一般管理費	2,468,760
営業利益	893,065
営業外収益	
受取利息	3,959
受取配当金	150
為替差益	4,974
受取家賃	11,344
その他	10,047
営業外収益合計	30,476
営業外費用	
不動産賃貸原価	3,513
その他	596
営業外費用合計	4,110
経常利益	919,432
特別損失	
固定資産除売却損	50
貸倒引当金繰入額	△2,934
賃貸借契約解約損	3,950
特別損失合計	1,066
税引前四半期純利益	918,365
法人税、住民税及び事業税	458,000
法人税等調整額	△65,923
法人税等合計	392,076
四半期純利益	526,289

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年11月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	3,495,520
減価償却費	319,386
長期前払費用償却額	9,943
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	21,276
賞与引当金の増減額 (△は減少)	186,780
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△50
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,927
受取利息及び受取配当金	△11,351
支払利息	376
固定資産除売却損益 (△は益)	3,312
賃貸借契約解約損	3,950
売上債権の増減額 (△は増加)	△308,691
たな卸資産の増減額 (△は増加)	226,811
未収入金の増減額 (△は増加)	△25,775
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,780
未払消費税等の増減額 (△は減少)	124,150
未払金の増減額 (△は減少)	48,593
預り敷金及び保証金の受入による収入	14,080
その他	137,794
小計	4,242,254
利息及び配当金の受取額	1,039
利息の支払額	△294
法人税等の支払額	△1,340,358
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,902,641
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△821,828
無形固定資産の取得による支出	△7,979
貸付けによる支出	△596
貸付金の回収による収入	413
長期前払費用の取得による支出	△23,484
差入保証金の差入による支出	△192,671
差入保証金の回収による収入	19,068
建設協力金の支払による支出	△152,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,179,078
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△460,000
自己株式の取得による支出	△154
配当金の支払額	△155,948
財務活動によるキャッシュ・フロー	△616,103
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,107,459
現金及び現金同等物の期首残高	2,220,640
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,328,100

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第3四半期累計期間 (平成20年2月21日～平成20年11月20日)

科 目	前年同四半期 (平成21年2月期第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	17,251,182
II 売上原価	8,676,140
売上総利益	8,575,041
III 販売費及び一般管理費	6,114,356
営業利益	2,460,685
IV 営業外収益	69,448
V 営業外費用	20,892
経常利益	2,509,241
VI 特別損失	26,700
税引前四半期純利益	2,482,540
税金費用	1,132,891
四半期純利益	1,349,648

前第3四半期累計期間 (平成20年2月21日～平成20年11月20日)

	前年同四半期 (平成21年2月期第3四半期)
区分	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	2,482,540
減価償却費	269,459
長期前払費用の償却額	8,389
賞与引当金の増加額	137,939
役員退職慰労引当金の減少額	△83,297
受取利息及び受取配当金	△8,815
支払利息	2,264
売上債権の増加額	△291,168
たな卸資産の増加額	△617,006
仕入債務の増加額	426,697
その他	109,274
小計	2,436,277
利息及び配当金の受取額	681
利息の支払額	△2,276
法人税等の支払額	△747,338
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,687,342
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△959,404
無形固定資産の取得による支出	△8,978
長期前払費用の支出	△35,971
差入保証金の差入による支出	△103,497
差入保証金の返還による収入	8,182
建設協力金の支出	△182,500
その他	△730
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,282,900
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増加額	80,000
長期借入金の返済による支出	△29,997
自己株式の取得による支出	△84
配当金の支払額	△123,939
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74,020
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△0
V 現金及び現金同等物の増減額	330,421
VI 現金及び現金同等物の期首残高	706,197
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,036,618

(1)仕入実績

当第3四半期累計期間の仕入実績を品目別に示すと次のとおりであります。

品目別	当第3四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年11月20日)	
	金額(千円)	前年同期比(%)
自転車	7,833,864	110.4
パーツ・アクセサリ	2,057,679	109.9
その他	386,329	120.2
合計	10,277,874	110.6

注 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2)販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと次のとおりであります。

品目別	当第3四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年11月20日)	
	金額(千円)	前年同期比(%)
自転車	14,240,123	123.0
パーツ・アクセサリ	4,526,901	120.0
ロイヤリティ	75,249	118.4
その他	2,215,278	120.4
合計	21,057,553	122.1

注1 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2 総販売実績に対する販売割合で10%以上の相手先はありません。